

毎日暑い日が続いていますが、会員の皆様にはいかがお過ごしですか。9月になってもまだまだ熱中症が心配されます。作業をされるにあたっては、こまめな水分の補給や適度に休憩をとるなど健康管理に十分気をつけてください。



1. 安全就業ニュース (全シ協の安全ニュース～8月報告分から)

「熱中症による死亡事故」が今年も発生しました。

事故発生状況 令和8年7月 75歳 男性

野菜の収穫作業中、意識不明の状態で見つかるのを発注者（農家）が発見し、救急車で病院に搬送された。重度の熱中症の疑いで治療が行われたが、翌日未明、多臓器不全で亡くなられた。

昨年に続き、全国的に酷暑となった今年の夏、会員・職員の皆さまには、連日の暑さの中で熱中症対策と安全就業にご尽力いただきありがとうございます。しかしながら、熱中症が原因と思われる事故により、尊い命が失われる痛ましい事態が今年も発生しました。

当該事故は、初めての作業現場であったため、前日、事務局職員、発注者、会員2名と現場で打合せをし、当日も10時に発注者と打合せをして作業を開始。翌日からは6時頃から2時間の契約で2名での交代制で行う予定でした。また、事故当日正午の気温は28.3℃でした。前日、当日とも打合せした上で、作業を開始するなど熱中症対策を講じ、気温もそれほど高かったわけでもないのに発生したものであり、改めて予防の難しさと対策徹底の必要性を痛感させられる事例となりました。

熱中症は命にかかわる危険な症状です。9月も全国的には気温が平年より高く、厳しい残暑が続く見込みです。

また、夏の疲れが出やすい時期でもあります。就業前に体調に不安がある場合は、無理をせず休む勇気を持つことが大切です。また、就業中に体調の異変を感じた場合は速やかに作業を中止し、必要に応じて医療機関を受診してください。

改めて、会員・職員が一体となり、熱中症対策に万全を期していただきますようお願いいたします。

！ 病気による死亡事故も発生しています。

(7月だけで3件の報告：急性心筋梗塞、前壁中心筋梗塞による心室細動、熱中症)

日々の健康管理を意識して行い、少しでも体調不良を感じたら、絶対に無理はしないでください。

健康は安全就業の第一条件です

生活リズムを整えることで身体のコンディションが維持され、健康へとつながります。今更と思わず、毎日の積み重ねを意識して行ってください。

■ウォーキングや体操など手軽な運動を習慣づけ、体力維持に努めましょう。

■バランスのとれた食事と十分な睡眠を心掛け、疲れをためないようにしましょう。

2. 普及啓発促進月間(10/1～31)のボランティア活動について

シルバー普及啓発促進月間(10月)のボランティア活動については、10月17日(土)午前7時30分から、昨年に引き続き出雲市役所本庁舎周辺のゴミ拾いを実施します。参加いただける会員の方は、地区担当者までご連絡ください。なお、開始10分前に市役所東側の駐車場へお集まりください。また、各地域で自主的に実施されましたら、実施日、場所、内容、参加人数等を地区担当者まで報告をお願いします。

3. 募集中のお仕事の紹介

募集中のお仕事の内容は、裏面に掲載しています。応募〆切は、9月18日(金)です。

募集一覧を見て関心のある仕事があれば、表の一番右側の欄の担当者までご相談ください。

事務局連絡先 ☎0853-24-1787 FAX0853-22-5830